

患者の皆様へ

2024 年 7 月 12 日

臨床栄養部

現在、臨床栄養部では、「管理栄養士病棟配置前後の栄養状態維持・改善効果の比較」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では 2021 年 4 月～2024 年 6 月にひがし棟 5 階、6 階、にし棟 7 階、9 階病棟に入院した患者さまを対象として、身長、体重、入院期間、血清アルブミン濃度などの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「管理栄養士病棟配置前後の栄養状態維持・改善効果の比較」

2. 研究の意義・目的 「栄養状態を改善することは、治療効果を促進したり、生活の質を上げる役割があります。当院では、2022 年 11 月 15 日より、ひがし棟 5 階病棟、2024 年 4 月より、にし棟 7 階病棟に管理栄養士を配置し、入院中の栄養管理をタイムリーに行うことで、入院患者さんの栄養状態の維持・改善に寄与できるのかを検証します。栄養士を配置していない病棟（ひがし棟 6 階、にし棟 9 階）の入院患者さんと栄養状態の変化を比較します。」

3. 研究の方法

2021 年 4 月～2024 年 6 月にひがし棟 5 階、6 階、にし棟 7 階、9 階病棟に入院した患者さま（2023 年 9 月 24 日～2024 年 6 月 30 日にひがし棟 3 階へ入院した患者さま）を対象とし、過去のカルテの情報を用いて、管理栄養士の病棟配置前と、配置後で、体重の減少率、血清アルブミンの変化率、在院日数、感染症の発症率などに差があったかを比較します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名・性別・入院日・退院日、ID 番号を削除し、研究用 ID を付与して特定の個人が容易に識別できないように加工して取り扱います。研究用 ID と氏名を一致させるための対応表を作成し、臨床栄養部ファイルサーバーにて厳重に保管し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院臨床栄養部の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。ので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院臨床栄養部

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院臨床栄養部

管理栄養士 水間久美子

043（222）7171 内線6191

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。